



表紙は語る

若郷の盆祭

新型コロナウイルス感染症により中断されていた若郷の盆祭は、昨年復活し、今年も大勢の人々にぎわいました。

若郷の盆祭は、地元自治会や消防団等の主催で開催されており、全員が参加できる輪踊り、地元小中学生による伝統芸能の披露、焼きそばやかき氷、金魚すくいなどの売店、そしてユネスコ無形文化遺産に登録された大踊も盆祭の一部として公開されています。

盆祭は若郷地域に暮らす人々の心のよりどころとして、また、地域のコミュニティを形成するうえで極めて重要なものであり、確実に次世代に継承することが求められています。しかし、人口減少や少子高齢化の社会状況を背景とし、各地の伝統行事・民俗芸能等は継承が危ぶまれています。

文・写真 前田勝利

2 …一般質問

9 …議長^{アイ}の目ランド

10…議会定例会トピック

12…スピーカーズコーナー

編集後記

一般質問



おお ぬま ゆ み こ
大沼 由美子 議員



新島村社会福祉協議会の課題と対策の必要性

一問一答方式

問 新島村社協の財政難を村はどのように把握しているのか。

答 新島村社協は児童福祉・障害者福祉から高齢者福祉まで多岐にわたり、地域住民福祉向上に多大な貢献をしていただいている。社会福祉法人という性格上、収益を目的にできず、一方で近年のインフレ経済の影響で物価高や賃上げのため厳しい財政状況であることは十分認識している。

問 長期的な安定運営のために「適切かつ継続的な支援」は。

答 社協の活動内容は、村からの委託事業と社協の独自事業で、東京都と村から運営費の助成もある。社協と協議しながら財政支援も含め委託事業の内容も検討していく。

問 島外からの職員募集時の住宅不足が課題であるが、村営住宅入居への特例は。

答 人材不足は島内のあらゆる団体や事業所においても慢性的な問題であり、その原因の一つが住宅の不足であることは承知している。

村営住宅の入居制限の緩和は難しいが、耐用年数を経過した物件については用途廃止により村独自住宅として対応する取り組みも考えている。



新島村管内における教育現場のDX化の進捗状況と現場間の情報共有

一問一答方式

問 DX化の進捗状況は。

答 今年度より各校にデジタル教材を導入し、小学校では授業中の練習問題や家庭学習等でアプリを活用している。中学校ではデジタル教材の活用と共に「書くこと」も重視したハイブリット型の授業を行い、全体として着実にDX化が進んでいる。

今年7月21日、高山市荏川町のさくら学園と新島小学校の交流会では事前にオ

問 各校間のDX化の情報共有は。

オンライン交流を行い、これまで以上に親交を深めることができた。

答 「新島村連携型一貫教育」を柱に「学校ICT教育推進協議会」で総合的にICT教育※を推進している。各会議等で情報を共有し、各校とも積極的にICT



▲新島村の地域福祉を担う新島村社協

ICT教育とは

コンピューターやタブレット、インターネットなどを活用して行う教育活動の総称。

問 DX化で生じた時間が有効活用されているか。

答 校務支援システムは教員の働き方改革の一環であり、非常に多岐にわたる教員の業務がDX化により教育現場の本質的な改善に再配分されて、結果として有効に活用されている。

T教育に取り組んでいる。

一般質問



とみ た ひろ あき 議員
富田 浩章



新島オープン

ウォーターサイミング
大会の検証について

一問一答方式

問 事故が発生した場合、

まず原因の究明が必要である。村は大会で起きた事故の検証を行ったのか？ 当日の状況や発生原因と今後の対応について村長に伺う。

答 本年の事故について

は、各担当者からの報告を受け、事務局で検証を行った。発生原因としてはさまざまな要因があるかと思

う。体調や持病等に関してはプライバシー保護の観点から詳しく触れないが、自己申告書において持病等の申告および当日の体調不良などの申告はなかった。

監視体制については、島外からライフガードを招聘し、往路復路に15名、定点監視を5名配置し、さらにIRB（インフレーターレスキューボート）1艇、水上オートバイ2艇、警戒船1隻、ダイバー1名を配置した。当日の海の状況は、風も弱く静穏で絶好のコンディションで、競技上、問題となる海上状況ではなく、また事故発生から救助まで大きな不備はなかったものと認識している。しかし、いかなる理由があるとしても、事故の発生は極力防がなくてはならない。

今後については、本件事故を教訓とし、さらなる監視体制の強化および選手の

体調管理の徹底、並びに医療救護係を含めた救急体制

の再確認を行い、万全の体制を構築していく。また来年度は、今年度の事故等の検証を踏まえ、さまざまな対策を含め本大会はもちろんのこと、新島村で行う競技大会全体をしっかりと見直しながら、さらに良い大会にすべく取り組んでいく。

問 救護係は検証を行ったのか？ 診療所事務長に伺う。

答 まず前提として、診療

所では月初めの金曜日に所内会議、月終わりの月曜日にナースカンファとして会議を行っている。月末月曜日のナースカンファの中で大会について振り返りを行い、「救護班とスイム係との搬送の事前打ち合わせ等必要ではないか。看護師は

2人体制のほうが良いのではないか」などの意見があった。内容については担当

課（産業観光課）と情報共有している。

ひとりごと

まず質問と答弁の冒頭に、私からも大沼村長からも故人に対して、またご家族、ご親戚の皆さまにお悔やみを申し上げさせていただいた。

今回の質問の意図は、速やかに事故検証を行い、次回に向けて万全な体制で臨んでほしいからであった。質疑応答のなかで、対応策としてさまざまなアイデアが出たので、より具体化して実施してほしいと願う。



▲過去の大会風景

一般質問



こくほりか 議員
小久保利佳

一問一答方式

東京宝島サステナブルアイランド事業の現状と今後は？

問 東京宝島サステナブルアイランド創造事業の現在の状況と今後の施設開設の予定や運営は？

答 温泉ロッジとガラスミュージアムの既存の基地施設を改修するため、壁等を剥がした際などに確認された新たな工事も発生している。

施設開設の予定や運営に

問 利用者の設定や滞在期間など想定した計画は？

答 大勢で泊まれる部屋ではなく、シングルルームにするが、備品のベッドはダブルベットにすることを検討中。

問 名前の選定や完成セラモニー、見学会などの予定は？

答 名前は検討中。住民の方にも広くご紹介できるように見学会を検討している。



移住定住促進住宅
テクラスの入居状況は？

一問一答方式

問 現在の入居状況、移住者と既存住民との交流などの機会はあるか？

答 厳正な審査の結果、2組の入居が決定し、既にご入居いただいている状況。現在2棟が空きとなつていますが、常にご相談いただくことのできる体制をとっている。

移住者が新島村に定住していくためには、地域住民との交流が不可欠である。さらに交流の機会を増やすために、本補正予算において、地域住民と移住者の方を対象とした交流イベントを実施するための経費を計上している。

問 移住者が地域に馴染めるようなサポートについては？

答 移住相談窓口の事業を委託している一般社団法人新島OIGIEが想定以上の役割を担っている。

問 新島村役場と島内事業者の協働という非常に良い形である。移住者も相談窓口も新島村役場も疲弊しないようなシステム作りを常に協議して欲しい。入居基

準の緩和などは考えているか？

答 入居後は3年間定住することになるので、慌てず、入居基準をきちんと審査していきたい。移住者が島内のさまざまな活動や仕事の担い手となっていくだけのような流れになると良い。



▲現在改装工事中の旧温泉ロッジ

一般質問



あやと 綾 亨 議員



式根島眼科専門

診療／検査機器類を
12月に設置

一問一答方式

問 どんな検査、治療ができるか？

答 通常眼科の広範な検査が可能だ。治療は軽微なものに限定される。

問 令和8年度以降の実施計画は。

答 年2回実施できるよう調整している。



修学旅行費、副教材費等を無償に

一問一答方式

問

「義務教育は無償」が憲法の理念で、国の理想だ。都内で修学旅行費等の無償化が広がっている。負担軽減に向け具体的検討を

答

国、都への働きかけを行う。財源等、国が主体的に責任を負うべきだ。村で対応可能な部分について検討する。



島外受診助成の増額を！「せめて片道分、せめて一泊分」の助成を

一問一答方式

問

昨年から船・飛行機とも値上がりした。島嶼会館はなかなか予約が取れず、ビジネスホテルは1万2000円を超える。

答

利用状況を分析し、制



保育料の
全員無償化へ

一問一答方式

度の改善に取り組む。

問

都の補助を活用し、全員無償化を。

答

9月1日からの、全児童・全世帯の保育料無償化を決定している。



洋上風力発電の
対応充実を

一問一答方式

問

昨今の異常気象からも、再生可能エネルギーの拡大は待ったなし。村の対応体制の充実が必要だ。

答

管理職3名で対応し、情報は共有している。必要に応じPT（プロジェクトチーム）も検討する。



式根島・道路拡幅を早期に

一問一答方式

問

土地所有者との協議はどうなっているか。

答

土地所有者の連絡先を調査した。次に協議の場を設けていきたい。



野伏新船客待合所の早期・確実な着工を

一問一答方式

問

着工に向けた動きは。

答

昨年は入札不調、今年は未定とのこと。島の玄関口であり、観光の拠点だ。都との連絡を密にし、早期整備をめざす。



▲「エネキッズ・式根島」で風のパワー実験が行われた。

一般質問



よし み かず ゆき
吉見 一之 議員

一問一答方式



羽伏浦海岸の

テトラポッドは撤去・
移設が可能か？

問

数十年前から羽伏浦海岸に設置されているテトラポッドについて。海岸侵食により波打ち際が陸側に推移し、テトラポッドが波打ち際に位置してしまつたため、サーフィンや遊泳者にとって非常に危険なものとなっている。安全性を確保するためにも撤去・移設等が可能か？

答

当ブロックは、数十年前に東京都が海岸侵食防止の目的で設置した消波ブロックであり、これを撤去・移設することはできない。

問

羽伏浦の現状は、言葉で伝えることが難しいので資料※を提示して説明する。(以下抜粋)

●5～6年前の波打ち際は、正面ゲート被覆ブロック先端より20メートルほど沖合であつたが、現在の波打ち際は、被覆ブロック先端となつている(20メートルほど陸側に侵食)。

●かつて波打ち際から十分離れて設置されたテトラポッドが、現在は波打ち際となつており、波が大きくなると頭頂部が露出する。

●正面ゲート前は被覆ブロックが設置されており、水面から1メートル以上、幅120メートルほどのコンクリート岸壁となつて

いて、波も直接当たるのでここから上陸できない。

●テトラポッドは大部分が砂に埋もれており、露出する部分はわずかなため、目視できず海上では回避できない。

●消波ブロックはブロック間の隙間を利用して消波能力を発揮することから、砂に埋まっている現状では消波ブロックとして機能していない。

●現状では、海に入水することは容易にできるが、陸に上がることが非常に困難な海岸となつている。以上のことから撤去・移設を検討してほしい。

答

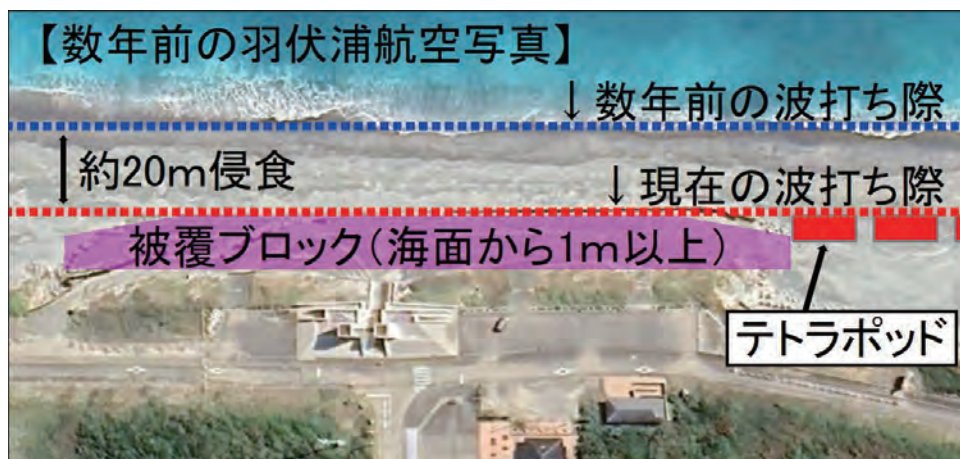
当ブロックは、現在でも海岸侵食防止に寄与していると考えている。これを動かすことは、侵食拡大の恐れがある。また、莫大な費用が掛かることから撤去・移設は現実的では

ない。カサ増しであれば可能性があるかもしれない。

問

私個人の考えとしては、カサ増しでも良いと思つている。ブロックがわずかに

露出していて衝突するまで気づけない現状よりも、はっきりと目視できるほうがはるかに安全と思える。そのことも踏まえて今後検討してほしい。



▲説明資料抜粋

………

平成30年の大型台風以降それほど台風被害は出ていないにも関わらず、この5～6年で海岸は大きく侵食され、正面ゲート前では砂浜が消滅し、コンクリートの岸壁と化しており見る影もない。砂の移動を少しでも緩和する方策等、大きな決断を迫られていると思う。

一般質問



前田 勝利 議員

役場の受付、窓口
対応について・わかり
やすい案内を

一括質問方式

問 人は一生に何度、役場の窓口に来る用事があるのか。結婚、出産、引越、家族の介護や死亡届などだが、村政に対するニーズは近年ますます多様化している。窓口サービスの向上は永遠の行政課題でもあり、住民ファーストの原点とも言える。

来庁された方へ、役場の案内をわかりやすく配慮し

たことはあるか。

答 役場職員の業務の基本は、住民への心配りや住民の立場にたった対応だと考えている。当然、住民の方

が来庁されれば挨拶をし、訪問先の部署がわからず玄関先で迷っていけば声をかけ、目的の部署へ案内する。また高齢者の方や障害のある方等に入口ですれ違ふ際には、ドアを開ける等の配慮をしており、常に住民への接し方を意識しながら業務を行っている。

一方で、国や東京都において窓口DX「書かないワンストップ窓口」が進められており、今後は住民がデジタル社会の恩恵を受けられるよう、新島村にあった窓口DXの検討を含め、住民の皆さまから信頼される対応や接し方を心掛けながら業務に取り組んでいく。

受付、窓口業務の
職員研修は？

一括質問方式

問 住民から見て期待できる役場の受付や、窓口サービスの向上が必要だと
思うが、受付、窓口業務に対する職員研修はどうしているか。

答 現時点では「受付や窓口業務」に特化した研修は行っていないが、新規や中途で採用された職員には、接遇や社会の一般常識といった民間企業が行う研修を受講させている。

今後は東京都にご指導いただきながら、受付や窓口に係る職員を対象に「受付や窓口業務」に特化した研修を導入する等、検討していく。



▲役場庁舎窓口（1階）

議会を
見よう！

ご自宅のパソコンやスマートフォンでカンタンに議会中継を見ることができます（最新議会のライブ中継はもちろん、過去の議会映像、議員ごとの答弁映像がご覧いただけます）。



スマートフォンの場合

QRコードリーダー（カメラ機能）で、左の画像を読み込むだけ！



パソコンの場合

インターネットで
「新島村議会 中継」で検索！

新島村議会 中継



一般質問



きむら さとし 議員
木村 諭史



津波避難の考え方
と今後の改善について

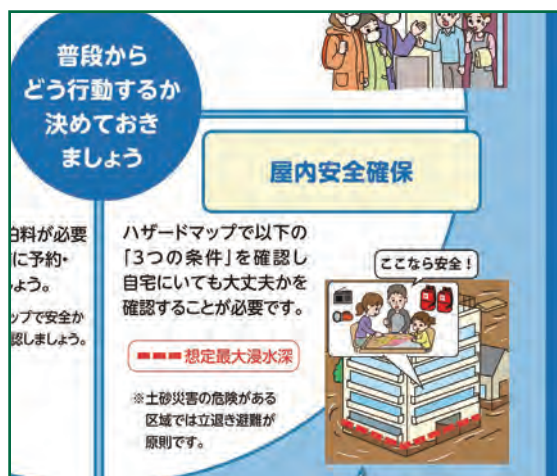
一問一答方式

問

新島村の津波警報において、避難対象は『津波浸水区域内の全ての者』と定めているが、7月30日発生のカムチャッカ半島沖地震の際の放送の内容は？

答

新島村では9時45分に住民と来島者に向けて「津波警報が解除されるまで海岸付近には近づかないように」と臨時放送を実施した。



▲新島村HPで公開されている、『避難情報の発令基準見直しについて』から閲覧できる啓蒙ポスターの部分拡大

9時55分に災害対策本部を設置し、10時14分に高台への避難を促す（避難対象を指定せず）臨時放送を行った。（北村総務課長）

問

村が公開した資料間のずれと、ハザードマップで浸水域を読み取りづらい問題があった。これにより移動を伴わない屋内安全確保という避難行動を判断しづらかった。本来どのように判断基準を村民に提示すべきだったのか。

答

防災計画自体が、津波の大きさによってどうするかは決められていない。全てのパターンに対してハザードマップを利用するということが難しい現状があり、とにかく基本として津波であれば、より高いところに逃げる。これが一つの基本であると思っている。今後も防災会議等々で情報交換しながら、より良いものをつくっていきたい。（大沼村長）



観光振興の方向性と
その元になるデータ把握
・共有について

一問一答方式

問

交通機関の減便などの環境下、長期的な観光振興のために、交通機関の降客の内訳から観光客を算出し、戦略的に誘致活動や事業者支援活動を行うべきである。しかしながら、観光客入込実態調査において、船便の下船客の観光客比率の感覚値を仕事客・住民利用が多いと思われる飛行機降客にまで適用してしまっていることや、日常の利用客が多く含まれる連絡船にしきの

答

村担当者は東海汽船および新中央航空から月毎の実績データをいただき集計処理しており、（集計のミス等については）指摘の通りである。（佐久間産業観光課長）
事業者の方や住民の意見、議員ご指摘の来島者数の動向を把握し、その時の社会情勢や観光ニーズの変化に柔軟に対応できるように観光振興に努めたい。（大沼村長）

おまけ

本質問に際して、村担当者が事業者に打診し、航空路の島民割引利用率の内訳を加える方向となった。また、連絡船にしきの利用内訳・発券内容を含めた推測を担当者とも始めた。各種制限下での無理のない地域振興を共に考えたいと思う。

議会の場を活かした情報共有を！

『伊豆諸島及び小笠原諸島航路

安定的な運航確保に関する要望』を行いました。

減便や各種人材・機材確保に苦慮する離島の交通のために、東京都島嶼の町村会と町村議会議長会が連名で要望を行いました。私は

7月23日に東京都総務局行政部・港湾局離島振興部・島部選出都議への要請に同行しました。

後日、町村会の代表が東海汽船株式会社、国土交通省海事局国土交通省海事局長に要望を行っています。

主な内容は以下の3点で、国への要望と国への働きかけの支援となっています。

1 離島航路の安定運航に向けた支援として、国において船員の育成・確保

2 離島航路運営費等補助金の拡充として、補助金の算定方法や算定基準の見直し、補助対象の拡充など

3 離島航路の定期船長期離脱時の代替船の確保として、国の主導による包括的な支援体制

議会冒頭、諸般の報告で情報共有を！

定例会は3・5・9・12月に開催されますが、その冒頭に、『諸般の報告』というものがあります。

当議会では、議長の出張を含む会合や行事の出席を紙面から読み上げて報告しております。

今回は前述の要望活動の内容をより広く共有したいこともあわせ、議場および中継にて画面共有を行いました。

これから情報共有と活動の見える化を！

諸般の報告では、議長の役職として割り当てられた会議等の報告も可能です。たとえば島嶼一部事務組合では、島嶼会館の運営・他

諸般の報告

- 7月14日 東京都町村会・東京都町村議会議長会合同会議及び決算監査に出席しました。
- 7月17日 島しょ町村議会議長会第1回臨時総会に出席しました。
- 7月18日 全国離島振興市町村議長会総会及び研修会に出席しました。
- 7月23日 「伊豆諸島・小笠原諸島航路の安定的な運航確保に関する要望」のため関係機関に要請を行いました。
- 7月26～27日 愛らんどリーグ2025（八丈島大会）に出席しました。
- 8月23日 2025 東京都知事杯・SEVEN cross TOKYO Surf Masters が開催され表彰式に出席しました。

※島嶼町村会・島嶼町村議会連名による要望。7/23 東京都 総務局行政部・港湾局離島振興部・島部選出都議への要請に同行。
7/25 東海汽船株式会社、9/2 国土交通省海事局へも連名で要望している。
9/2 の要望書の文面を画面共有します

島と連携したゴミの処分場管理・職員採用を始めとする事務処理の共通化などの内容も考えられます。
議長としての活動も含めて、定例会ごとの情報共有を進め、議会活動の見える化も進めていこうと思います。

◀諸般の報告で共有した画面。
要望の内容も抜粋して口頭で説明しました。インターネットの議会中継では、共有画面もお手元で視聴できます。

議会定例会 トピック

財政健全化審査の意見書

概要／村の運営に係る事業収益（赤字）、債務等を総合的に判断する基準から算出し、現在の新島村財務は健全である判断がされた。

事業に続き上水道事業も公益企業会計となったため、決算書の内容が従来から大きく変更され決算報告を行なった。

問 予算書や決算書は村の職員のみで作成しているか？

答 専門業者（コンサルタント）と共同で進めている。

問 未収金・滞納に対する対応は？

答 ほとんどは、会計年度締めとの時間差によるもので現在回収済みであるが、若干の滞納については随時対応する。

下水道事業

概要／前年度から公益企業会計となった下水道事業の決算報告を行なった。

問 企業債の返済は始まっているのか？ 財源は？

答 交付金割合配当等を財源としている。

簡易水道事業決算

概要／新島村簡易水道事業会計方式が今季から公益企業会計となった。下水道

問 村の財政が破綻するという話を聞いたことがあるか？

答 運営についての危機感からそういった話が出たと思うが、財源もある程度担保されて進めているので、この事業が直接財政を圧迫するということではない。

問 計画は順調に進んでいるのか？

答 工事については、今のところ予定通りに進んでいる。

工事請負契約の締結

概要／村営新原住宅外壁および防水工事の請負契約締結。新原住宅3棟の老朽化により、外壁および防水工事が必要になった。

問 工事期間中は、住民がそのまま生活できるか？

答 進捗によっては、多少制限があるがそのまま生活できる。

一般会計補正予算

○歳入

問 9%の増加は喜ばしいことか？

答 概ねそのとおりだが、近年各事業単価が上がっているため、補正額は大きくなる傾向にある。

○土木費

問 子供の遊び場整備事業の内容は？

答 若郷下山公園の改修、旧若郷保育園の改修、プールを撤去して駐車場とし、子供が安心して遊べる場所を作る計画。計画期間は3年間。

問 人口が減少しつつある若郷地区でどのように運営するのか？ 現実的でないように感じる。

答 常時開放型の管理人が必要な施設とならない計画である。

予算特別委員会（決算）

○歳入

問 村税滞納についての対策は？

答 滞納者については、上位5名で滞納額全体の5%となっている。対策としては連絡を取り続けるに尽きる。

問 人口減少が進むなか、税収の今後の見通しは？

答 長期的には同程度で推移しており大きな変化がないので、今後も同程度から緩やかに減少すると見ている。

総務費

○職員研修

問 今年度の職員研修の実績は？

答 新任と実務の研修12件に25名が受講した。実務研修がほとんどで、職員のモチベーションアップに繋がっている

実感はある。

○ふるさと納税事業

問 令和6年度の実績および今後の展開は？

答 収入総額652万6千円、費用総額366万1417円であった。今後は10月よりポイント還元が廃止となるので、減少することにも懸念しているが、やり方によっては伸びる見込みもある。

○旧若郷保育園借地料

問 今後購入等考えているか？

答 今後も継続して借り上げ、子供の遊び場整備事業を利用して施設整備を行う予定である。いつでも出入り自由なパーゴラ（あずまや）のような施設をイメージしている。

衛生費

○带状疱疹任意予防接種負担金

問 関係人口など利用者の傾向からどのように伝えたいか？

問 令和6年度の内容および接種実績と副作用の報告はあるか？

答 内容は2回接種費用2万1400円のうち1万円の助成、1回接種8400円のうち8000円を助成するものの。実績は2回接種が138名あった。

民生費

○島外受診交通費等助成

問 今後拡大する見込みは？

答 このまま推移する見込み。

農林水産業費

○有害鳥獣防除事業

問 農協への業務委託はどうなっている？

答 これは、令和6年度の決算報告なのでまだ反映されていないが、4月から業務委託が開始され、予算額は増える見込みである。

商工費

○観光案内窓口事業費

問 まもなく地域おこし協力隊の任期3年目を迎えるが、今後の展開は？

答 次の協力隊を募集していく。できれば新団体が立ち上がり、村と協力しあって運営してほしい。

○温泉施設管理運営費

問 湯の浜露天風呂で破壊行為があったと聞いているが、その後は？

答 4月以降報告はない。

○観光産業活性化支援事業

問 来島者数の実績は？また帰省客や仕事関係者等の分類が必要では？

答 わずかながら増加傾向にあり、SNSの波及効果も実感している。来島者の傾向を分類するのは難しい。

教育費

○地域学校協働活動推進事業

問 事業内容は？

答 一般から指導を受ける内容となっており、部活動の支援・コーガ石加工体験・獅子木遣指導等、多岐にわたる。

国民健康保険事業

○マイナンバーカード保険証

問 カードの普及や利用実績は？

答 全体で650名のうち登録者386名、59・4%の登録実績。また資格確認書の

発行実績は、196名のうち6名が発行なしとなっている。

後期高齢者医療事業

問 後期高齢者の被保険者の総数は？

答 7月末で564名となっている。

○保険料の滞納者は？

答 決算期末で5件、その後8月までに2件納入済み、残り3件は随時徴収する。

介護保険事業

○主治医等意見書経費

問 単価および件数は？

答 島外73件32万1200円、島内89万8700円の実績。単価については、症状等によってさまざまで、一概には言えない。

スピーカーズ コーナー

広報委員が地域の皆さんに
インタビュー!

新島村の農業を取り巻く環境は、深刻な人手不足や物価の高騰等により大変厳しい運営を強いられています。それでも、少ないスタッフで地域農業を支え続けている「新島農協」の皆さんにお話を伺いました。

(取材・吉見一之)

吉見／新島村の農業
に関して問題点は？

います。いわゆる農業離れが進んでいますが、地域貢献に付することが農協の存在意義だと思って活動しています。

吉見／人材不足は全国的な問題になっていますね。

スタッフ一同／切実に！ 男手が欲しいです。

ところ順調です。長らく懸念事項だった資金ショート問題が何とかかなりそうなので村には感謝しかありません。本当に厳しい経営状況で。

店長／害獣駆除スタッフも高齢化しているの、今後の課題です。

吉見／直販は良い取り組みですよ。少量でも気軽に出品できるし、趣味でやっている方も増えてきているので、もっと利用してもらいたいです。行政等に望むことはありますか？

組合長／全国農業会議でも議論されていますが、不耕作地に対する何らかの手立てを考えなければなりません。このままでは農地全体が森林化して手の施しようがない状態になってしまますので…(長くなりそうなので割愛)

吉見／農協で働いていて良かったことは？

スタッフ一同／和気あいあいとした職場で、皆が何でも話せる環境です。

新島村農業協同組合の皆さん

写真左から足立千恵美さん、前田遥香さん、石野正幸さん(組合長)、牧野さとみさん、伊藤梢さん(店長)
連絡先:04992-5-0046

吉見／主に力を入れている事業は？

店長／肥料等を販売する購買事業と新島産野菜や加工品を販売する直販事業です。

組合長／今年から新島村と協力して有害鳥獣駆除事業を農協で請け負うことになり、今の

編集後記

あと、新島村産の野菜を購入したお客様から、美味しいと言われると嬉しいですね。

吉見／新島村の野菜は美味しい！多くの方に知っていただきたいです。

この号が皆さんの手元に届くころには、「冬近し」を感じる季節になっているでしょう。今年の夏は異常に暑かったですね。この暑さが日常になると警告されています。世界各地で起きている、経験したことのない猛暑、豪雨、台風、干ばつ、森林火災や海面上昇などの非常事態は、地球温暖化、気候変動が人類の生存を脅かしていることを示しています。化石燃料依存から再生可能エネルギーへの転換が求められます。

昨年より、東京都の主導で「伊豆諸島海域における洋上風力発電」の設置の検討が始まりました。現在は、村の将来像も検討課題となっています。一人でも多くの村民の皆さんが「説明会」等に参加し、何らかの形で検討に関わることが重要ではないでしょうか。

綾 亨